

## 凸版印刷株式会社

## CFPを活用したカーボン・オフセット印刷物の普及促進活動

CFPを活用したカーボン・オフセット印刷物の配布と  
お客様へのCFPとオフセットのサービス提供による普及促進活動

これまでの「CFPを活用したカーボン・オフセット」認証取得印刷物(社用品)

## 取組の概要

凸版印刷株式会社が発行する業務用印刷物のうち、社内に留まらず社外への普及のために重要かつ有効であると判断された4製品の一年間分の発行量について、製品のライフサイクル全体を対象としてCFPを活用したカーボン・オフセットを実施し、どんぐり認証を取得しました。これらの印刷物にはどんぐりマークと共にカーボン・オフセット商品であることを表示し、それぞれの方法で対象者に広く配布を行っています。また、お客様の印刷物へもこのサービスの提供を開始しました。

オフセットの分類	商品・サービス型	認証取得(制度名)	CFPを活用したカーボン・オフセット制度
----------	----------	-----------	----------------------

取組の実施時期	2013年12月12日～2015年3月31日		
クレジット	クレジットの種類	国内クレジット	
	プロジェクトの種類	排出削減系	
	プロジェクトの名称	食品工場におけるボイラーの更新事業(重油 都市ガス)、新潟県妙高市における、街路灯のLEDの導入によるCO2排出削減事業、LED照明設備の導入によるCO2排出削減事業	
	プロジェクト実施地	滋賀県・山口県、新潟県、全国	
オフセット量	2tCO <sub>2</sub> 、5tCO <sub>2</sub> 、34 tCO <sub>2</sub> 、合計:41 tCO <sub>2</sub>		
無効化日	2013年11月25日、2014年9月16日、2014年5月26日、2014年9月16日、2014年11月26日		
販売数、参加者数等	業務用印刷物 合計 266,900部		
価格、参加費、クレジット費用の負担	業務用印刷物(無償配布) 凸版印刷がクレジット費用を負担		
オフセット・プロバイダー	三菱UFJリース株式会社		

オフセットの対象範囲 及び GHG排出量の算定方法	GHG排出量の削減努力
産業環境管理協会の運営するCFPコミュニケーションプログラムにて、CFP宣言認定を取得した製品について、ライフサイクル全体を対象にカーボン・オフセットを実施。	対象製品の生産工場では、デマンド監視システム導入による節電の推進、効率の悪いユーティリティ設備の高効率設備への入れ替え、太陽電池パネル導入などにより製造工程のGHG削減を進めています。これらのGHG削減施策の結果として、2013年度は、前年比2%のGHG総排出量削減を達成しています。また、製品毎に印刷仕様を見直して、用紙変更や面付け変更を行ない、削減に努めています。

取組んだことによるメリット・良かった点	取り組む際に工夫した点・苦労した点
出来ることから始めるということで、会社の業務用印刷物に対してCFPを活用したカーボン・オフセットを実施し、どんぐりの認証を取得、これらの配布から始めて、お客様にもサービスの提供を開始することができました。	本活動を実施するにあたり、社内関係者の理解を得ることから始めました。社用印刷物へのカーボン・オフセットの提案書を作成し、広報、CSR、経営企画などの社用印刷物の発行部署に配布・説明しました。その結果、「カーボン・オフセットを実施することの意義と重要性」について理解と賛同が得られたため、社用印刷物4件のカーボン・オフセットを実施しました。

【問い合わせ先】  
凸版印刷株式会社  
製造統括本部 エコロジーセンター  
担当:黒岩 政夫

TEL:03-3835-5549  
Email:masao.kuroiwa@toppan.co.jp  
ウェブページ:http://www.toppan.co.jp/